

わたしたちの町を調べよう^{しら}

なはくん、りこちゃん、奈半利のれきしを教えてください。れきじ
いといっしょに、奈半利町を^{しら}調べてみましょう。ぎもん^{もんたい}に思った
ことは、問題^{もんたい}をつかんで、よそうを立ててみましょう。

いろいろな^{しら}ぎもんを調べるために、

- 1 見学に行く
- 2 インタビューする
- 3 電話で聞く
- 4 手紙を書く
- 5 メールやファックスを^{おく}送る
- 6 図書室^{ちやうみん かい かん}や町民会館に行く
- 7 図かんや百科じてんで^{しら}調べる
- 8 地図で^{しら}調べる
- 9 インターネットで^{しら}調べる
- 10 その他^た



なはくん



りこちゃん



れきじい

^{しら}調べてわかったことを、^{きろく}記録していきましょう。

1 わたしたちの^す住んでいる町



奈半利中心部の^ぶまちを、^お見下ろすことのできる高台にいます。
小学校や中学校の校舎^{こうしゃ}、奈半利駅^{えき}、スーパーマーケット、奈半利^{こう}港や奈半利川も見えます。まちの向^むこうには、きれいな海と空も見えました。

「家がたくさん^{あつ}集まっているよ。広い道や細い道もあるね。」

「田^{はたけ}や畑も多くあるんだね。ビニールハウスも見えるよ。」

奈半利町には、^{ふる}古い町なみも^{のこ}残っていて、^{たてもの}建物や
石^{いし}べいなどが大切に^{ほ ぞん}保存されていると、れきじい^{れきじい}が
教えてくれました。



(1) 学校のまわりを^{しら}べてみよう

^{おくじょう} 屋上から見える町

なはくんとりこちゃんは、学校のまわりを見わたせる小学校の^{おくじょう}屋上に上がりました。そして、東・西・南・北と向きをかえてか^むんさつし、目立つ^{たてもの}建物や気づいたことなどを、かんさつカードにかいていきました。

北の方には



国道やいろいろな店、多くの家が見えます。

南の方には



^{ちやうみんかいかん} 町民会館や^{ほけん} 保健センター、^{ゆうびんきょく} 郵便局が見えます。

東の方には



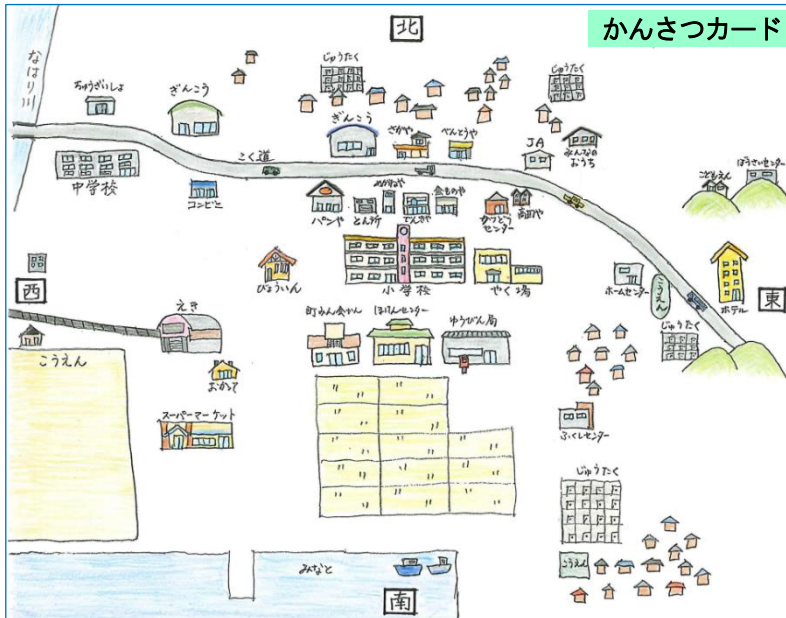
^{のうきやう} 農協や、遠くの方にはホテルや山が見えます。

西の方には



^{えき} 奈半利駅や、スーパーマーケットが見えます。

なはくんたちは、学校の^{おくじょう}屋上から見たものを、^{かんさつ}観察カードにかいてみました。



国道の近くには、たくさん^{ぎんこう}の店や銀行が^{あつ}集まっているね。

家が多く^た建っている場所や、^{ばしょ}田畑が^{たはた}広がっている場所など、^{ばしょ}土地は^{とち}いろいろな^{つか}使われ方をしているんだね。



^{きゆう}旧加領郷小学校では、学校から町^{ちいき}のようすを見たり、町に出て、^と地域^{ちいき}の方に聞き取りを^としたりしました。



旧加領郷小学校から西の方を見ると、海が見わたせます。



町たんけんをしました。

たんけんに出かけよう

屋上からは見えなかったものや、道路がどうつながっているのかなど、町のようすをくわしく調べるために、3つのコースに分けて、たんけんすることにしました。

たんけんの計画

○ たんけんのコースを決める

○ 調べること

- ・ 屋上から見えなかったところ
- ・ 海や川、土地の高いところや低いところ
- ・ 家や店が集まっているところ
- ・ 田や畑が広がっているところ
- ・ わかったこと、気づいたこと、疑問に思ったことなどをメモしたり、写真にとったりする。
- ・ わからないことは、町の人やしせつの人にインタビューする。



○ 持って行くもの

白地図、たんけんカード

ひっき用具、方位じしん、カメラ

○ 注意すること

- ・ 先生の指示をよく聞いて、調べる。
- ・ 交通ルールを守り、きけんな行動はしない。





ほけん
保健センターでインタビューしました



ゆうびんきょく
郵便局の見学に行きました

インタビューする時には

- ・ しつもん^{もん}は、わかりやすくはっきりと話しましょう。
- ・ じゅんじょよく聞き、メモをしましょう。

電話でインタビューする時は

おれいを言うことを
わすれないでね。



「もしもし、こんにちは。ぼく（わたし）は、奈半利小学校3年の～～です。」

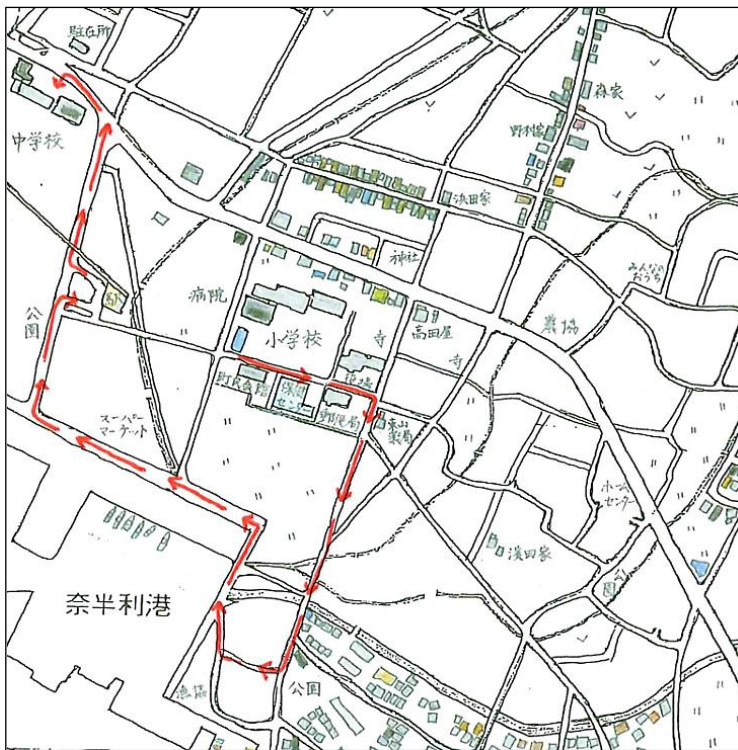
「今、社会の勉強^{べんきょう}で、●●について調^{しら}べています。」

「教えていただきたいことがありますので、お聞きしてもかまいませんか。」

「■■について、聞きたいことが3つあります。」

1つめは…。2つめは…。3つめは…。よろしくお願^{ねが}いします。」

「どうもありがとうございました。」



学校の南に広がる田



奈半利港



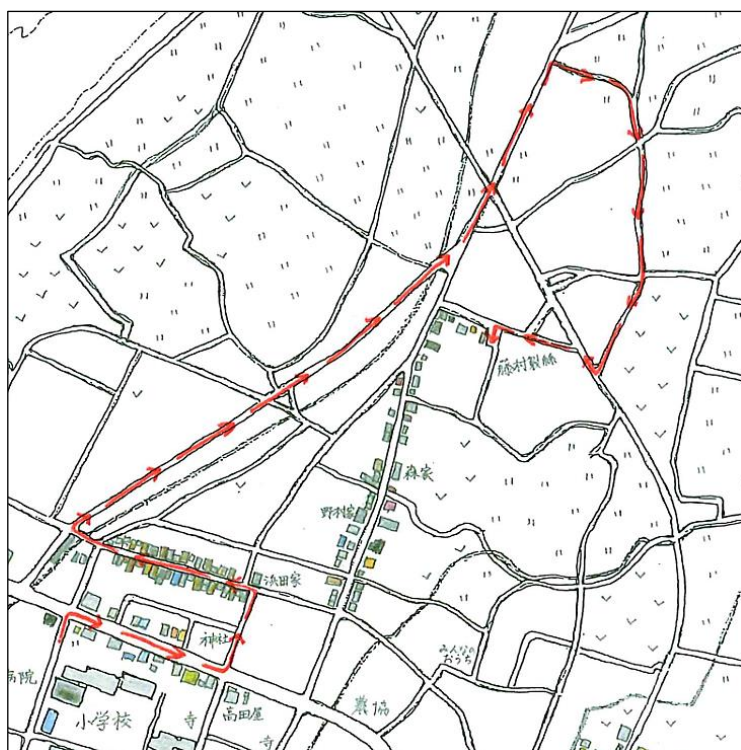
奈半利駅

学校のまわり 南・西コース

3年生は、役場の前を通って南に進む道に折れ、町のようすを調べました。すぐに田が広がっているのが見え、少し行くと南東の海岸ぞいに、多くの住宅が建ち並んでいるのが見えます。

そこから西に行くと港があります。何せきもの漁船が繋がれていて、漁業協同組合（漁協）もありました。港にそってさらに西に進むと、スーパーマーケットが見えてきました。

緑地公園の通りに出て北に向かうと、奈半利駅に着きました。駅前道をさらに北に向かって歩き、国道に出ると、奈半利川の方に駐在所が見えて、まもなく中学校に到着しました。



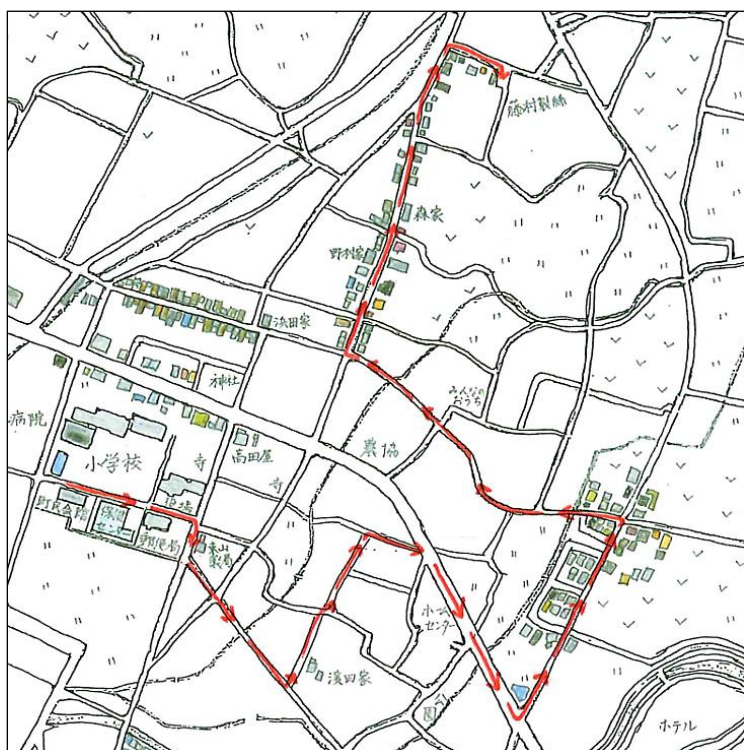
学校のまわり 北コース

なはくんの班は、学校を出て、国道をまず東に向かいました。
 道路ぞいには、パン屋、眼鏡店、電気店、金物店、弁当屋など
 あります。古いくらのある高田屋も見えてきました。

交差点から旧道に入ると、浜田家住宅の辺りから西に進みまし
 た。横町の古い通りには、住宅や商店が建ち並んでいます。

北川村につながる道に出て、北に向かうと、奈半利川にそって
 田や畑が広がっています。自動車道手前の脇道に入ると、百石の
 方に、野菜を栽培しているビニールハウスも見えています。

そこから少し歩いて、見学先の藤村製絲記念館に着きました。



学校のまわり 東コース

りこちゃんの班は、学校から東の方に行きました。東山薬局や濱田家住宅は、文化財として大切に保存されています。

国道に出ると、左側に農業協同組合（農協）が見えました。そこから南東に向かって歩いていくと、ホームセンターや中央公園があります。国道の山側にはホテルも見えてきました。

横断歩道をわたり、旧道を西の方に歩いて、「みんなのうち」の前を通り過ぎました。北に進む道に折れると、住宅の間に古い建物や石べいもあり、札が立てられて保存されていました。

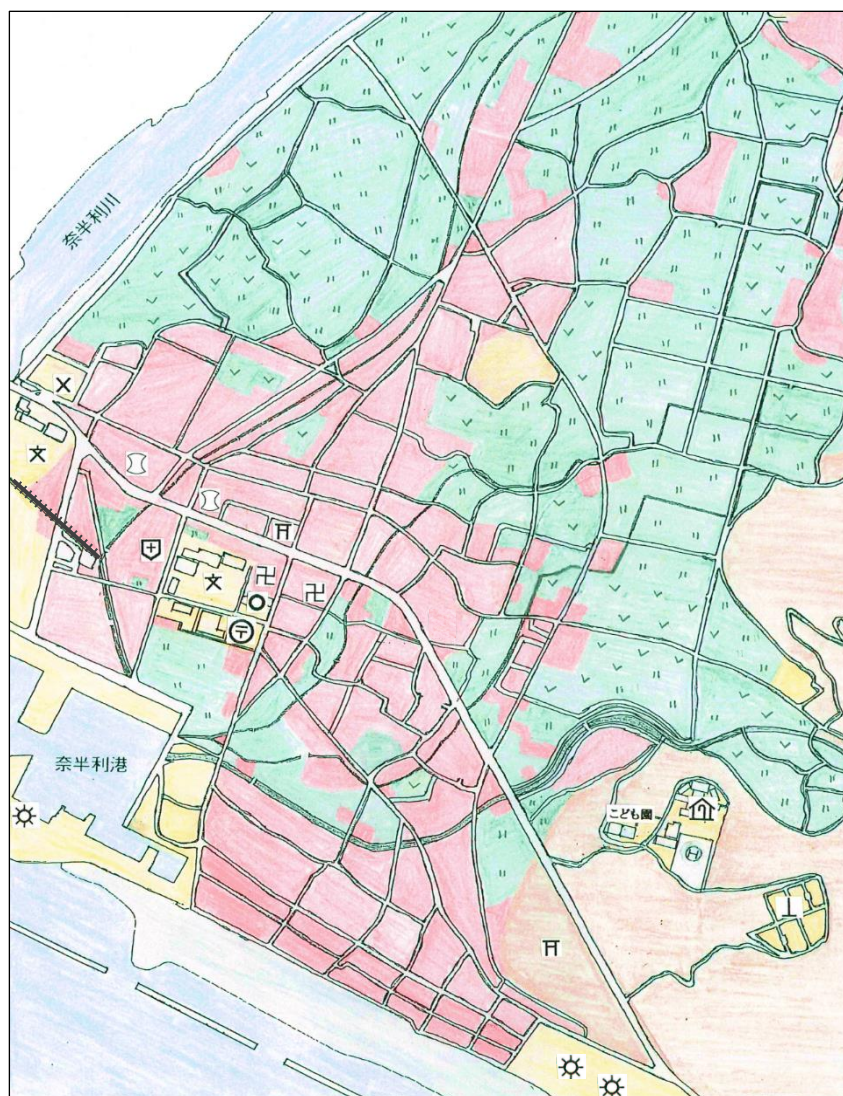
藤村製絲記念館まで行くと、なはくんの班が待っていました。

地図にまとめよう

なはくんとりこちゃんたちは、3まいの絵地図を、地図^{きごう}記号を
つか
使って1まいの地図にまとめました。



地図記号であらわすと、
わかりやすくなるね。

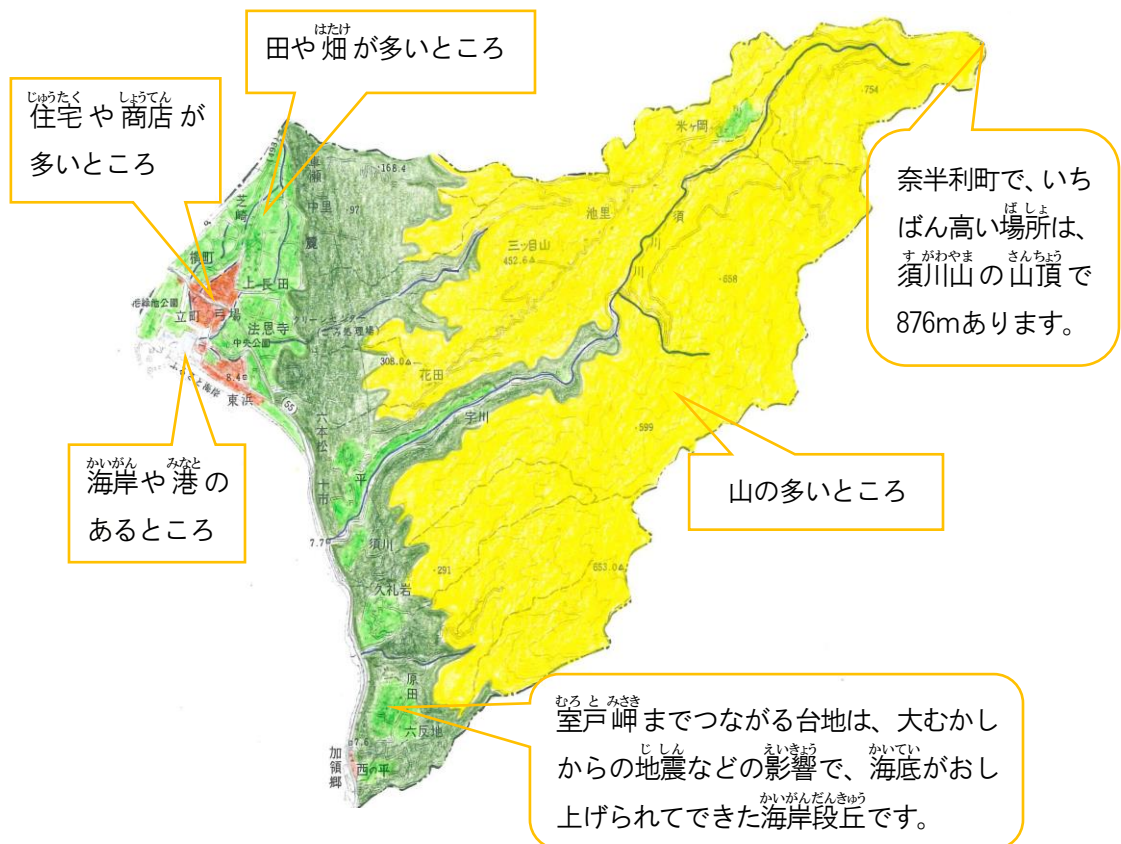


- 文 … 学校
- O … 町役場
- X … 交番
- ⊞ … 病院
- ⊞ … 郵便局
- H … 神社
- 卍 … 寺
- 〃〃 … 田
- ∨ … 畑
- ++ … 鉄道
- 🏠 … 老人ホーム
- ⊞ … 銀行
- └ … はか
- ☀ … 工場

(2) わたしたちの^す住んでいる町のようす

とちりよう 土地利用のようす

奈半利町は、^{こうちし}高知市から東へ約53kmはなれた
奈半利川の東側にあり
ます。町のまわりには、
^{たのちょう}田野町、^{きたがわむら}北川村、^{むろとし}室戸市
があり、^{なんせい}南西のほうは海
に面しています。



町の地図を見ると、山地が多く、海岸にそって台地がつづき、
奈半利川の東には平地が広がっています。田や畑が多いところ、
住宅や商店が集まっているところ、海岸ぞいには港があることが
わかりました。

学校のまわりのようすは、くわしくわかりましたが、奈半利町
には、ほかにもいろいろなところがあります。

なはくんとりこちゃんは、奈半利の町をもっとくわしく調べて
みることにしました。

奈半利川の東がわに広がる平地



奈半利町のいろいろなところ

町のあちこちを歩いていると、おかしなつかしい町なみを見ることができます。「野根山街道」を人や物が行き来し、「森林鉄道」が多く、木材や人を運び、にぎわいのあった奈半利の、今の町のようすについて調べてみました。



石のへいには、丸石を赤土で
積み上げたもの(左)と、石を
半分にわっているもの(右)
の2種類あります。



道を広げる工
事をして、人
や車が通
りやすくな
りました。



奈半利川にかかる「ごめん・なはり線」の鉄道橋

じゅうたく しょうてん 住宅や商店が多いところ

国道55号線ぞいには、中学校、^{ちゅうざいしよ}駐在所、^{ぎんこう}銀行、^{しょうてん}商店、^{のうきよう}農協など
があります。^{がわ}南側の通りには、^{やくば}役場や^{ちようみんかいかん}町民会館、^{ほけん}保健センター、
^{ゆうびんきょく}郵便局があります。^{とうざい}町の東西や^{なんぼく}南北の通りには、^{じゅうたく}住宅もたくさん
^た建っていて、^す多くの人^すが住んでいることがわかりました。

また町内には、あちこちに古い町なみものこされています。



^{やくば} ^{ちようみんかいかん}
役場や町民会館の通り

小学校^{がわ}南側の通り
です。町の人々が利
用しやすいように、
^{かくし} ^{せつ} ^{ゆうびんきょく}
町の各施設や郵便局
があります。

朝夕は、奈半利の
子どもたちが、元気
^{とうげこう}
に登下校するようす
も見られます。



奈半利中学校



国道55線の通り

はたけ 田や畑が多いところ

奈半利は温暖な気候
をいかして、いろいろな
農作物が作られています。
奈半利川ぞいの芝崎
に、また車瀬から平松に



かけて水田が多くあり、春から夏の季節には、一面にあざやかな

稲の緑が広がっています。



奈半利はオクラの栽培もさかんで、夏には、畑にいくつもの黄色い花が咲き、次々にオクラの実が育っています。



また、奈半利町クリーンセンターの近くの平地には、ビニールハウスも多く見られます。ナスやピーマンなどが栽培され、1年を通して収穫することができます。



むかし森林鉄道が通っていた平松の辺りにも家が増えて、町のようすも変わってきています。

海ぞいや港^{みなと}のあるところ

奈半利と加領郷^{みなと}のそれぞれに港があり、アジやカツオ、キハダなどたくさんの魚が水揚げ^{みずあ}され、漁業^{ぎょぎょう}がさかんです。

奈半利港^{こう}には、船を整備するドック^{せいび}があり、日本や世界の海で活躍^{かつやく}した船が、修理や点検^{しゅうり てんけん}のために入ってきます。

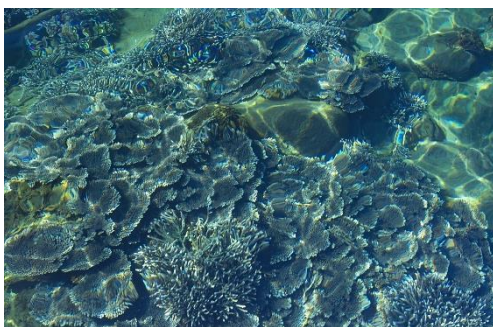
海ぞいにあるふるさと海岸^{かいがん}では、サンゴ^{ぐんせい}の群生を見ながら、シュノーケリングやシーカヤックなど、海の活動^{かつどう}を体験^{たいけん}することができます。



シーカヤックやサップなど、海のスポーツを楽しむことができます。



奈半利の港^{みなと}からは、町民会館^{ちやうみんかいかん}や奈半利小学校、役場^{やくば}、保健センター^{ほけん}が見えています。



海の底^{そこ}をのぞきこむと、きれいなサンゴの群生^{ぐんせい}を見ることができます。

海^{うみ}辺^べの自然学校^{しぜんがっこう}の沖合^{おきあい}200mには、消波ブロック^{しょうは}が置かれるようになってから、その近くでサンゴが見られるようになりました。約70種類^{やく しゅるい}のサンゴと、その間^{あいだ}を泳ぐカクレマノミなど、熱帯魚^{ねったいぎょ}も見ることができます。

ふるさと海岸^{かいがん}では、7月には「ちびっこトライアスロン」^{ひら}が開かれたり、また、冬の晴れた夕方^は方には、「だるま夕日」が見えることもあります。

山の多いところ



よねがおかせいかつたいけんがっこう
米ヶ岡生活体験学校



ひらちく ばたけ
平地区のコスモス畑

奈半利町クリーンセンターから、車で20分ほど山道^{のほ}を上ると、
 よねがおかせいかつたいけん
 米ヶ岡生活体験学校があります。まきをわって、かまどでごはん
 を炊^たいたり、風呂^{ふろ}をわかつて入^しったり、自然^{しぜん}の中でおかしながら
 の生活^{たいけん}を体験^{よねがおか}することができます。米ヶ岡では、豚^{ぶた}や鶏^{にわとり}の飼育^{しいく}や、
 米づくりも行われています。

ひら
 平から西^{ひら}の平^{つつ}に続く台地は、日当たりや水はけがよく、農作物^{のうさくぶつ}
 の栽培^{さいばい}に適^{てき}しています。台地のあちこちには水田^{すいでん}や畑^{はたけ}が広がり、
 しゅう
 収^{しゅう}かく後の秋には、コスモスを楽しめる場所^{ばしょ}もあります。

奈半利町でいちばん高い山と、「電波の灯台」

すがわやま さんちよう
 須川山の山頂は876mもの高さがあり、その近くには「電波^{でんば}の灯台^{とうだい}」とよばれた奈
 半利デッカ局^{きよく}がありました。1982年^{しょうわ}（昭和57年）に開局^{かいきよく}した奈半利デッカ局^{きよく}では、
 おき
 沖を通る船が、自分の船^いの位置^ちを知ることができるように、電波^{でんば}を発信^{はっしん}していました。
 げんざい ジーピーエス つか いち
 現在はGPSを使って、位置^ちを知ることができるようになり、その役目^{やくめ}を終えています。

加領郷のまち



旧加領郷小学校は、海を見わたすことができる高台にあります。

学校からさらに上って行くと、田や畑の広がる台地が見えてきます。

加領郷は、日当たりのよい台地で農業がさかんです。

加領郷は、漁業のまちでもあります。港の市場には、新鮮な魚が毎日水揚げされています。

港には、食堂や海産物の店もあります。とれたての魚をおいしくいただいたり、地元や県内でとれた魚を加工した、数多くの商品がそろっていて、訪れた人を楽しませています。



加領郷では、スイカの栽培がさかんで、「トンネル栽培」という方法でスイカを育てています。

春に植えた種が実をつけ、6月から8月はじめごろまで、出荷されています。加領郷のスイカは、シャキシャキと歯ごたえがあり、あまくておいしいと評判です。